

# JLVC2015

国立国語研究所 時空間変異研究系 合同研究発表会  
Japanese Language Variation and Change conference

## 日本語データの整備と活用

■ 開会の辞 10:00-10:05

■ ワークショップ セッション1 10:05-11:45 (10:45-11:45 討論)

### 「調査票データの整備と活用」

松丸 真大「方言分布調査におけるデータの整備と活用」

阿部 貴人「社会調査データの整備・公開・活用」

指定討論者 荻野 綱男 (日本大学)  
司会 大西拓一郎

■ ポスター発表 11:45-13:15

・平塚 雄亮 (福岡大学非常勤講師)

「甕島里方言の domo」

・椎名 渉子 (東北大学大学院専門研究員)

「育児語の全国分布—全国方言分布調査より—」

・塩川奈々美 (徳島大学大学院生)

「福岡県飯塚市と福岡県田川市における待遇表現—アスペクト (進行態) の疑問文を例に—」

・峪口有香子 (徳島大学大学院生, 日本学術振興会特別研究員), 岸江 信介 (徳島大学大学院)

「瀬戸内海地域における言語変化—小豆島をフィールドとして—」

・中澤 光平 (東京大学大学院生, 日本学術振興会特別研究員)

「項目間の分布の違いに基づく伝播過程の推定—淡路方言を例として—」

■ ワークショップ セッション2 14:15-16:30 (15:30-16:30 討論)

### 「録音資料・文献資料の整備と活用」

井上 文子「方言談話資料の場合—方言コーパスを事例に—」

金澤 裕之「SP 盤貴重音源資料の場合—岡田コレクションを事例に—」

志波 彩子・金水 敏「古典語・現代語資料の場合—コーパスからデータへ—」

指定討論者 石田 基広 (徳島大学)  
司会 朝日 祥之

■ ワークショップ 全体討論 16:30-17:00

■ 閉会の辞 17:00-17:05

■ 懇親会 17:30-19:30 (国語研2階フロア)

2015年

3月7日 (土)

10:00-17:05



国立国語研究所 講堂  
(東京都立川市緑町 10-2)